



特 集

**国際潮流シリーズ第4弾:ESOMAR APAC 2023(シンガポール)参加レポート
デジタル技術の深化とイノベーションの方向性**

TOPICS

- 2023 年を振り返って
- 開催報告「クライアントの取り組みを聞く」第7弾 イオングループにおけるデータの価値化

Vol.74

2023/12/19 配信

2023 ユーキャン新語・流行語大賞は「アレ(A.R.E)」、TOP10 には、生成 AI、地球沸騰化、蛙化現象、闇バイト、OSO18 アーバンベア、4 年ぶり声出し応援などがランクインしました。中でも、新型コロナウイルス感染症が 5 類へと移行したことにより、「4 年ぶり」のワードが、様々なメディアで多く見聞きされました。お祭り、フェスティバルといった集客型イベントの開催が復活し、はち切れんばかりの笑顔があちらこちらで観られ、街中でも友人と会う人々の「お久しぶり～」の言葉もよく耳にし、平穏な日常のありがたさが身に染みる年となりました。

さて、2024 年は辰年です。活力旺盛になって大きく成長し、形がととのう年といういわれもあるそうです。皆様、よいお年をお迎えください。

＜JMRA ウェブ・メルマガ委員会＞

[メルマガ登録について詳しくはこちら](#)



国際潮流シリーズ(4) ESOMAR APAC 2023(シンガポール)参加レポート デジタル技術の深化とイノベーションの方向性

アジア太平洋地域の対面式イベントとして ESOMAR APAC 2023 が The Art & Science of Innovation をテーマとしてシンガポールで開催されました。

参加された GMO リサーチ株式会社の長田幸也様よりいただいた、アジア圏で活躍するリサーチヤーの熱気を伝える参加レポートをご紹介します。

ESOMAR APAC 2023: The Art & Science of Innovation に参加し、刺激的な 3 日間を過ごしました。

今回の ESOMAR The Art & Science of Innovation はシンガポールで開催され、開催期間は 11 月 8 日から 10 日まで、会場は Grand Copthorne Waterfront Hotel で行われました。会場には 280 名以上の参加者が集まり、オンラインでは 1,500 名以上が参加するなど、非常に活況でした。さらに、70 名以上の著名な登壇者が講演し、最新のリサーチトピックスについて熱心な議論が展開されました。

特筆すべきは、未来を担う若手のリサーチャーに焦点を当てたプレゼンテーションでした。彼らが新しいアプローチやアイデアを探求し、これからのリサーチの方向性を示してくれました。若手層の活気ある発表は、将来のリサーチコミュニティに対する期待を高めるものであり、業界の新たな展望を感じさせるものでした。

[詳しくはこちら](#)

TOPICS



今年の出来事や今後の方向性を大きな視点から捉える 2023 年を振り返って

2023 年も残すところ、あと僅かとなりました。メルマガ読者の皆様は、どのような一年となりましたか？

今年は手ごたえがあってもかじ取りが難しい乱気流のように、新型コロナウイルス感染症の 5 類移行に伴う対面型への揺り戻しや生成 AI の浸透・応用等、様々な話題がありました。このコラムでは、業界内外の出来事を交えて振り返ります。

[詳しくはこちら](#)

TOPICS



開催報告「クライアントの取り組みを聞く」第 7 弾（11 月 14 日） イオングループにおけるデータの価値化 ～ データ戦略と事例の紹介

「クライアントの取り組みを聞く」第 7 弾は、イオン(株)の CDO(チーフデータオフィサー)データイノベーションセンター長の中山雄大氏をお招きし、対面式(のみ)で実施しました。

中山氏はイオングループの全国 2 万店舗、年間 14 億件の購買データを活用し、消費者の「買い物体験価値」向上とグループ内 DX に取り組んでおられます。今回はそれらの中から (1)ID-POS の活用、(2)チラシの最適化、(3)店長配属の最適化、(4)イオン景気指標の開発 の 4 点を取り

上げ、解説していただきました。

質疑応答も大いに盛り上がり、たいへん貴重な機会となりました。

[詳しくはこちら](#)

不定期連載

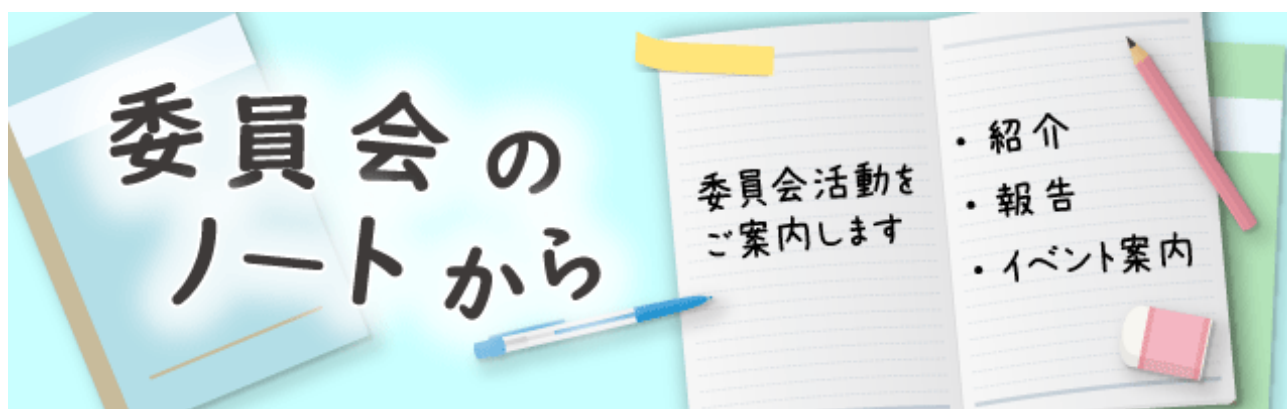


JMRA 顧問弁護士の鈴木先生による、最近の話題についての法的根拠や市場調査における基本的な法律知識をコラム形式で不定期に連載します。

今回は「ステマ規制」についてです。

[詳しくはこちら](#)

連載



JMRA では、多くの委員会が活動しています。それぞれの委員会がどのような方向性で何に取り組んでいるのか、毎月ひとつの委員会を取り上げ、情報の発信をいただきます。

今回はカンファレンス委員会です。

2024 年度 11 月に参集型開催として実施を予定してる JMRA・アニュアル・カンファレンスの構想を紹介されています。ぜひご覧ください。

[詳しくはこちら](#)

JMRA マーケティングデータ・ストレージ ピックアップセレクション

最近 JMRA マーケティングデータ・ストレージに掲載された会員社の自主調査から、ウェブ・メルマガ委員会が精選した自主調査をご紹介します。

今月の注目調査

●ポストコロナ、値上げ、猛暑影響「2023 年、売れたもののランキング」(2023.12.8(株)インタージ)

前年金額比ベストテンのうち 6 品を「医薬品」カテゴリーが占めた 2023 年(強心剤、検査薬、ビタミン B1 剤、総合感冒薬が上位)。主な理由はインバウンド需要によるものと見られます。果たして来年はどんな商品がランクインするのでしょうか。

詳しくはこちら
(JMRAマーケティングデータ・ストレージ)

今月の注目調査

●Z 世代のイマ～アルコールとの距離感～ Z 世代にとって飲み会は、多様な楽しみ方で参加する食事会!(2023.11.30 日本インフォメーション(株))

年末が近づき忘年会シーズンがやってきました。Z世代の部下を持つ方も多くいるかと思いますが、忘年会に誘う前にこの調査結果を見て、アルハラと言われないように気をつけましょう。

詳しくはこちら
(JMRAマーケティングデータ・ストレージ)

『トランスフォーミング インサイト』
～成功する企業インサイトチームの42の秘訣～

トランスフォーミング・インサイト

インサイト部門のリーダーたちの学びと情報交換のための組織インサイトマネジメントアカデミー IMC の CEO ジェームズ・ウィッチャーリー氏の『トランスフォーミング・インサイト～成功する企業インサイトチームの 42 の秘訣～』という本を元に、リサーチ業界にとってのクライアントである企業の「インサイト部門」にとっての課題を掘り下げていきます。

今回は

「第 3 部 インサイトの戦略と人材をリードする」より

第 30 章 インサイトチームを構築する

「第 4 部 インサイトのインパクトを最適化する」より

第 31 章 ポジショニングによるインパクトの最適化

を紹介します。

著者:ジェームズ・ウィッチャーリー インサイトマネジメントアカデミー CEO

翻訳:岸田 典子 リサーチ・コンサルタント

[詳しくはこちら](#)

連 載

What's happened?

おすすめ記事をピックアップしてご紹介

広告・マーケティングの最新動向がわかるマーケター向け専門メディア「MarkeZine」から、おすすめ記事をピックアップしてご紹介いたします。



今月の注目記事

●定性データ活用の新時代

—先進企業が実践する顧客の声のとらえ方
と、組織横断のフィードバックの秘訣

[詳しくはこちら](#)
(外部サイト:MarkeZine)



今月の注目記事

●サブカルを軸にクリエイター×Honda が共創！

Honda がドワンゴと仕掛けた新しいプロモーションの形

[詳しくはこちら](#)
(外部サイト:MarkeZine)

育成講座・セミナー・イベント・説明会のお知らせ



マーケティング・リサーチ エキスパートコース 2024年1月22日(月)・29日(月) 多変量解析法の利活用講座

●マーケティング・リサーチ エキスパートコース

「多変量解析法の利活用講座」～予測要因分析と構造分析の利活用～

マーケティング・リサーチ計画や分析に携わる方には、消費者の態度・行動に対する各要因の関与度や、多数の要因間の複雑重層的な構造を解明する手法を学べます。また、コンピュータ上で解析モデルを運用する担当の方には、作業内容の理解と品質向上に役立つために受講をお薦めします。

いずれも、理解度を把握しながら進める必要があるため、対面形式の講座としています。

・日程:2024年1月22日(月)・29日(月)全2日

各日 10:00～17:00

・会場:JMRA 研修室

[詳しくはこちら](#)

お知らせ



●理事－委員長合同ミーティングを開催しました

2023年11月27日に、JMRA 研修室にて「理事－委員長合同ミーティング」を開催しました。

JMRAを構成する委員会の担当理事や委員長、代理者が出席し、委員会活動の情報交換が行われました。このミーティングは、かつては定例的に開催していましたが、新型コロナウイルス感染症の流行期間中は開催されなかったために、多くの参加者が初めて対面する機会となり、開始前や終了後には積極的な名刺交換が行われました。

[詳しくはこちら](#)

●1月号は1月23日(火)発行予定です



JMRA メルマガ 74 号をお届けしました。

早いもので 2023 年も残すところ 10 日余り。天候不順で師走感がすっぱり抜けていますが。。。さて、この1年を振り返りますと、個人的には、スポーツイベントでの日本代表の活躍が印象的でした。中でも、WBC 決勝前のロッカールームで、大谷選手が発した「今日だけは、彼ら(アメリカチーム)に憧れるのを止めましょう」の言葉は、大谷選手の人間力を思い知らされる名言として忘れられません。

恐らく周りの選手は、「アッ〇〇選手だ」「スイングの速さは凄すぎ?」など、様々な場面でこんな会話をしていたのだと思います。それでは、勝負には勝てない。大谷選手は MLB で揉まれ、今や憧れられる存在となったからこそ、勝負に拘る＝優勝するための発言だったと想像しています。29 歳、日本チームでは中堅ですが、この言葉に、我に返った選手は決して少なくはなかったはずです。それは、3 対 2 というシビレルスコアで、14 年振り 3 度目の優勝を果たしたことが物語っています。

この原稿を書いているとき、大谷選手が北米プロスポーツ史上最高額といわれる契約を結んだことが発表されました。その後、契約の舞台裏なる報道もされていますが、ここでも人間力の高さを思わせる事情が明かされていました。関心のある方もない方も、ぜひ一度、大谷翔平を検索してみてください。同じ日本人として、大谷選手の考え方、物事の捉え方などに感心させられる点が多くあると思います。

読者の皆さま、この 1 年お付き合いいただき、ありがとうございました。どうぞよいお年をお迎えください。

- ◆このメールはメルマガをご登録された方に配信しています。
- ◆配信停止を希望される方は [こちら](#)よりお願いいたします。
- ◆このメールは送信用アドレスから配信しているため、ご返信いただいてもお答えできませんのでご了承ください。
- ◆プライバシーポリシーは [こちら](#)をご覧ください。
- ◆配信元：一般社団法人日本マーケティング・リサーチ協会
〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町 1-9-9 石川LKビル 2 階
<https://www.jmra-net.or.jp/>
office@jmra-net.or.jp

あなたの中に未来がある。